

学級活動指導案例

1 題材名 「グッドコミュニケーションしよう」 (50分～1時間30分)

内容項目 (2)ーア 自他の個性の理解と尊重・よりよい人間関係の形成

2 ねらい

○ 他者との豊かな人間関係づくりのために、友達の意見を真剣に聞き、自主的、意欲的に班での話し合い活動に取り組むことができる。 【関心・意欲・態度】

○ 話し合い活動や役割演技を通して、自分の気持ちも相手の気持ちも大切にするコミュニケーションの方法について考えるとともに、自己肯定感を高めることができる。 【思考・判断・実践】

3 準備物

ワークシート、コンピュータ、テレビ、プレゼンテーション資料

4 展開例

	活動の内容(形態)	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 (10分～20分)	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目的と内容を確認する(全体) ・よくないコミュニケーションのパターンを知る(全体) ・学習課題を確認する(全体) 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の見通しが立てられるように授業の流れを説明する ○プレゼンテーション資料の利用 ○役割演技をもとに、コミュニケーションの問題点を考えさせる 	<p>【関心・意欲・態度】 役割演技をすることで、自分のこととして考える姿勢になる</p>
自分と相手の気持ちを大切にするコミュニケーションのとり方を考え、実践してみよう			
活動の展開 (30分～50分)	<ul style="list-style-type: none"> ・「わたしメッセージ」による改善例を学ぶ(全体) ・ワークシートの場面に沿って、「わたしメッセージ」での伝え方を考える(個人) ・それぞれの意見を班で出し合い、班で意見を集約する(小集団) ・集約した意見をもとに、班ごとに役割演技をする(全体) 	<ul style="list-style-type: none"> ○代表生徒による改善例の役割演技を見て、「わたしメッセージ」で伝えるときのポイントを確認する 答えは一つではない事を確認する ○机間指導の際、考えがまとまらない生徒への助言を行う ○班での話し合い活動が円滑に進むように、話し合い活動における役割分担を明確に示す ○各班の役割演技のポイントを考えながら真剣に見るように指導する 	<p>【関心・意欲・態度】 コミュニケーションの方法に関心を持ち、自主的・意欲的に話し合い活動に取り組もうとしている(観察・ワークシート)</p> <p>【思考・判断・実践】 役割演技を通して、自分の気持ちも相手の気持ちも大切にするコミュニケーションの方法を身に付けようとしている(観察・ワークシート)</p>
活動のまとめ (10分～20分)	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や状況によっては、断らなければならないことがあることを知る(全体) ・「あなたへのメッセージ」を読む ・活動の振り返りと意思決定(全体) 	<ul style="list-style-type: none"> ○喫煙・飲酒・デートDVなど、自分の心と体を守り、真の信頼関係を築くために、断る力が必要なことを理解させる ○よりよい関係づくりのために「わたしメッセージ」を使うことは、自分も相手も大切にするにつなげることを意識させる ○学んだことをまとめ、今後自分が実践することを意思決定する 	<p>【関心・意欲・態度】 豊かな人間関係を作ろうとする意欲が高まっている 自分自身の具体的な行動を考え、意思決定している(観察・ワークシート)</p>